

授業科目

スポーツ・レクリエーション

担当教員名 佐近 慎平	対象学年	3・4	対象学科	スポ
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

スポーツとして行われるレクリエーション活動（スポーツ・レクリエーション）の知識・技術を修得する。
楽しさが先導する活動から勝敗を楽しむ活動を体験し、スポーツやレクリエーションの価値、指導方法を学習する。

授業の目的

スポーツ・レクリエーションの体験から、各種目の特性を理解し、楽しく、正しく心地よい身体活動指導方法を学習する。

学習目標

1. スポーツ・レクリエーションの特性を学ぶ。
2. スポーツ・レクリエーションの技術を修得する。
3. スポーツ・レクリエーション指導方法を理解する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	スポーツ・レクリエーションとは スポーツ・レクリエーションの使命、指導者の役割	実習	佐近 慎平
2	スポーツレクリエーション活動の理解 効果の高い実施方法と安全管理方法：インディアカ	実習	佐近 慎平
3	スポーツレクリエーション活動の理解 効果の高い実施方法と安全管理方法：フライングディスク	実習	佐近 慎平
4	スポーツレクリエーション活動の理解 スポーツ・レクリエーションの効果（定位能力の洗練化）：フライングディスク・アキュラシー	実習	佐近 慎平
5	スポーツレクリエーション活動の理解 スポーツ・レクリエーションの効果（運動量の確保）：フライングディスク・アルティメット1	実習	佐近 慎平
6	スポーツレクリエーション活動の理解 スポーツ・レクリエーションの効果（コーディネーション能力）：フライングディスク・アルティメット2	実習	佐近 慎平
7	スポーツレクリエーション活動の理解 効果の高い実施方法と安全管理方法：ユニバーサルホッケー1	実習	佐近 慎平
8	スポーツレクリエーション活動の理解 スポーツ・レクリエーションの効果（運動量の確保）：ユニバーサルホッケー2	実習	佐近 慎平
9	スポーツレクリエーション活動の理解 スポーツ・レクリエーションの効果（定位能力の洗練化）：ユニバーサルホッケー3	実習	佐近 慎平
10	スポーツレクリエーション活動の理解 効果の高い実施方法と安全管理方法：シャトルボール	実習	佐近 慎平
11	スポーツレクリエーション活動の理解 効果の高い実施方法と安全管理方法：チャレンジザゲーム	実習	佐近 慎平
12	スポーツレクリエーション活動の理解 効果の高い実施方法と安全管理方法：チュックボール	実習	佐近 慎平
13	スポーツレクリエーション活動の理解 効果の高い実施方法と安全管理方法：クツブ	実習	佐近 慎平
14	スポーツレクリエーション活動の理解 効果の高い実施方法と安全管理方法：シャッフルボード・ラダーゲッター・カロリング・ペタンク	実習	佐近 慎平

15	スポーツレクリエーション活動の理解 効果の高い実施方法と安全管理方法：キンボール	実習	佐近 慎 平
----	---	----	-----------

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料	授業に先立ち適宜配布					

評価方法

受講態度・レポート

履修上の留意点

余暇論、レクリエーション実技を履修していること。
レクリエーションコーディネーター資格希望者は事前に申し出ること。

オフィスアワー・連絡先

月曜日昼休み、O棟401・佐近研究室・sakon@nuhw.ac.jp